

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	上海府デイサービスセンター ゆきわり荘	評価対象年度	平成 29 年度
指定管理者名	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	所管課	介護高齢課
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日(3年)	評価者(課長)	小田 正浩

①事業実績

利用実績	1日定員18人で312日開所。延べ利用人数3,878人。
サービス向上の取り組み	運営推進会議の開催やアンケートによる利用者のニーズの把握やサービス内容の見直しを行う。

②管理経費

区分		前々年度 (27年度)	前年度 (28年度)	当該年度 (29年度)	合計	備考
収入	指定管理料	8,598	6,319	6,319	21,236	協定額: 6,319,000円
	利用料金					
	自主事業収入					
	その他	32,384	34,524	31,984	98,892	
計		40,982	40,843	38,303	120,128	
支出	管理経費	35,879	36,686	38,452	111,017	
	(うち人件費)	24,000	25,381	27,753	77,134	
	(うち光熱水費)	2,575	2,514	2,925	8,014	
	(うち修繕費)	148	321	63	532	
	(うち委託料)	1,569	1,199	744	3,512	
	自主事業費					
計		35,879	36,686	38,452	111,017	
差引		5,103	4,157	▲ 149	9,111	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
利用者ひとり一人の計画に基づき、介護者、ケアマネとの情報交換を行いながら施設運営に努めた。保育園や小学校行事に参加し、ボランティアを受け入れるなど、積極的に地域との交流を図った。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	5	8.0	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	4	3.2	
	利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか				
(評価理由)					
利用者ニーズを把握するため、年に2回の運営推進会議やアンケート調査を実施した。ケアマネージャーに情報交換、共有することで、利用者に対してより良いサービス提供に努めた。自主事業では、家族交流会を兼ねて上海府町づくり協議会との共催による納涼祭の開催、地域懇談会行事として「歌声と落語の会」を初めて開催するなどの事業を展開した。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由)					
2ヶ月ごとの広報誌(指定管理者)の利用者への配布、上海府地区への回覧を行うなどの普及啓発に努めた。また、経費削減に努めるため、インターネットによる安価な消耗品の購入やこまめな節電等を心掛けた。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 年度途中に1名退職したが、早急に補充し運営の安定を図った。外部研修、法人内研修等の定期的な開催により、資質向上を図るとともに、研修の報告会において情報の共有を図った。個別面談を実施し、自己分析や目標について話し合いを持った。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 警備業務は外部委託をしており、AEDの点検や取扱い研修も実施した。保守・維持管理は必要に応じ外部委託をしており、点検等も実施し、修理や交換が必要な場合は早急に修繕等を行った。また、施設等の点検は日々職員で行い、適切な管理運営に努めた。				

#### ④総合評価

評価点合計	83.2	評価ランク	A
-------	------	-------	---

#### ⑤管理運営に対する全体的な評価

運営推進会議やアンケート調査により、利用者の要望等の把握や業務改善に努めた。地区運動会や納涼祭への参加により、地域との交流の促進が図られたが、概ね計画どおりであり、施設の管理運営は適正に実施されたと判断する。

#### ⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

人員基準は満たしているものの、介護職員、看護職員が減少しており、人材確保を円滑に努めていただきたい。対前年度比で利用者が300名(延人数)減少していることから、さらに利用普及、啓発に努めていただくとともに、今後も、地域との交流を図りながら、安全安心な運営および利用促進に努めてもらいたい。

#### 記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5~1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分
S 95.0以上
A 80.0以上95.0未満
B 60.0以上80.0未満
C 60.0未満